



- 下の表は、長縄跳び大会の各クラスの結果（回数）を表したものです。

	A組	B組	C組	D組
回数(回)	44	48	54	36
仮平均との 違い(回)				

① 仮平均を47回としたときの仮平均との違いを求めて、上の表を完成させなさい。

② ①のときの仮平均との違いの平均を求めなさい。

③ この4クラスの跳べた回数の平均を求めなさい。



- ・ 下の表は、長縄跳び大会の各クラスの結果（回数）を表したものです。

	A組	B組	C組	D組
回数(回)	44	48	54	36
仮平均との 違い(回)	-3	+1	+7	-11

- ① 仮平均を47回としたときの仮平均との違いを求めて、上の表を完成させなさい。

- ② ①のときの仮平均との違いの平均を求めなさい。

$$\begin{aligned} & \{(-3) + (+1) + (+7) + (-11)\} \div 4 \\ & = (-6) \div 4 \\ & = -1.5 \end{aligned}$$

-1.5回

---

- ③ この4クラスの跳べた回数の平均を求めなさい。

$$47 - 1.5 = 45.5$$

45.5回

---

